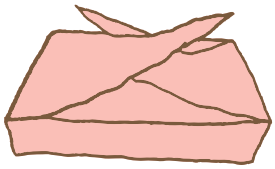
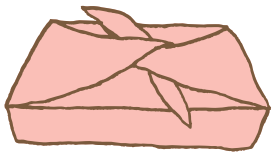
ふろしきでものを包んでみよう

結ぶときの基本…真結びを覚えよう！　結ぶときはいつもこの結び方を使おう。

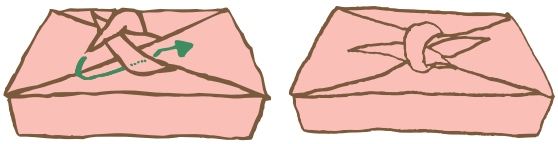
①ふろしきの左右を交差します。



②1回結びます。

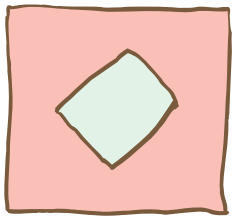


③手前にある端に奥側にある端をかぶせるようにしてもう一度結びます。

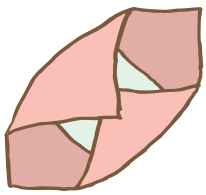


お使い包み…四角い箱などを包むときはコレ！

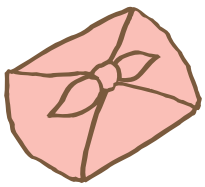
①ふろしきの中心に斜めに包む物を置きます。



②箱の長い辺の向かいあった2つの角を品物にかぶせるようにして包み込みます。

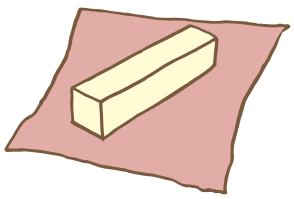


③残っている2つの角を真結びします。

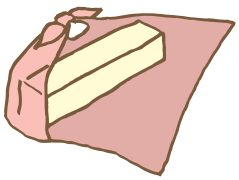


交差包み…長い物を包むときはコレ！

①ふろしきの中心に斜めに包むものを置きます。

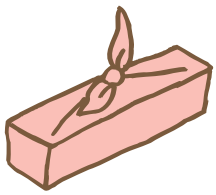


②1組の隣り合った角を結んで輪を作ります。



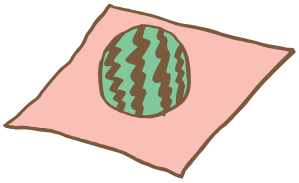
③残っている一つの端を輪の中に通します。

④輪に通した端と残っている端を結びます。

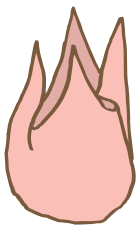


スイカ包み…丸い物を包むときはコレ!

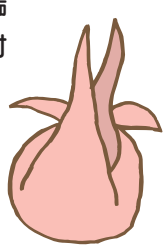
①ふろしきの中心にスイカを置きます。



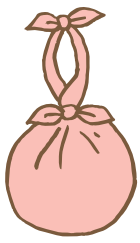
②四つの端を持ち上げます。



③奥側の端と手前の端を立てた状態で、左右の端を巻き付けます。



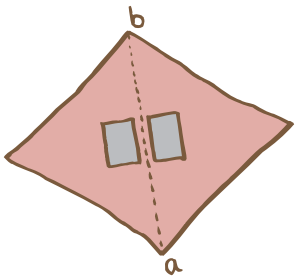
④巻き付けた左右の端を結びます。立てた2つの端は輪になるように結びます。



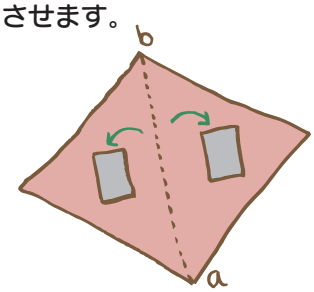
ちょっと変わった、こんなのもあるよ。
チャレンジしてみて

ブック包み…本を包んでみよう。

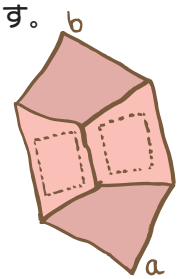
①本を2冊、中央に置きます。



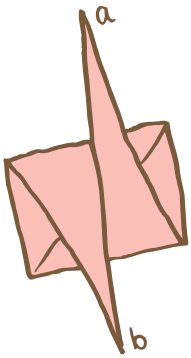
②本を外側へころがして移動させます。



③左右のふろしきの角から本をくるみ、2冊同時に中央に集めます。



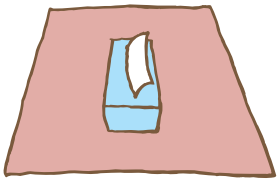
④ふろしきのaとbを持ち上げ、中央で交差させます。



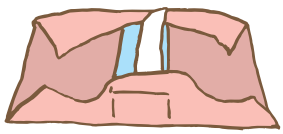
⑤交差させたa、bを挟むようにして本を立て、aとbを結びます。

ティッシュ包み…ティッシュの箱を包んでみよう。

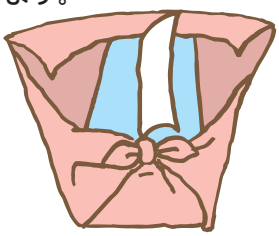
①ふろしきの中央にティッシュ箱を平行におきます。



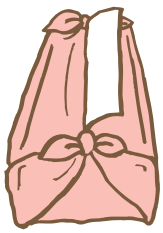
②横側のふろしきをかぶせます。



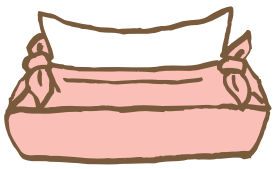
③角を整えながら端と端を結びます。



④反対側も同じように結びます。



⑤ティッシュの取り出し口付近のふろしきをつまんで、内側に引っ張るようにしながら、箱にふろしきを沿わせるとできあがりです。



ふろしきがなくても、バンダナなど、正方形で大きめの布なら、どんなものでも練習できるよ。